



まちづくりニュース

第17号
2014年1月

春日・後樂園駅前地区市街地再開発組合 広報誌 発行責任者:理事長杉田明治
電話:03-5805-7793 FAX:03-5805-7794 編集人:広報担当理事川合謙一
電子メール:jim@harusan.jp ホームページ:http://www.harusan.jp

■理事会協議について

- ・毎月の理事会での、事業の進展にむけて事業計画の見直しについて、議論や検討状況の一部をご報告いたします。

■事業状況とスケジュールについて

- ・組合設立以降、地下部分の削減や専有床面積割合の増加など、設計の工夫による事業収支改善に取り組み、一定の成果を得ました。しかしながら東日本大震災関連工事の発注、アベノミクスに伴う景気拡大、東京オリンピック開催決定等に伴い、工事費が高騰しており、事業収支が厳しい状況となっています。
- ・このような中、本地区だけでなく、全国的にも再開発事業の停滞や遅れが見られ、国は事業支援の支援策を新たに設けることを決定しました。当組合ではその制度を積極的に活用すべく、現在、理事・事業コンサルタントを中心として、事業の進展に向けて事業関係者（文京区、参加組合員、事業協力者等）と協議を行っています。
- ・平成25年度末の権利変換認可目標に対し、事業スケジュールが遅れ、現時点で修正スケジュールをお示し出来ておらず、関係権利者の皆様には、ご迷惑をお掛けしております。3月には臨時総会を開催し、事業状況の説明と併せ、事業スケジュールを説明する予定です。

■副理事長の選任について

- ・松井副理事長が昨年12月にご逝去されたため、1月9日の理事会にて、準備組合の副理事長を経験された大宮理事が副理事長に就任することになりました。大宮副理事長は、今まで通り総務担当理事を兼任いたします。

■再開発組合からのお願い

- ・まだ一部の方で「建物調査」が未了の方がおります。権利内容を確定する上で必要な調査で、従前資産評価及び補償費算定の基礎となるものです。事務局からご連絡いたしますので、よろしくご理解ご協力をお願いいたします。

■マンションの品質・生活環境向上にむけて

- ・参加組合員から現在想定しているマンションについてイメージ写真を使いながら報告を受けました。その項目の一部をご紹介します（なお、棟ごとに内容が異なる可能性があります）。
- 1) エントランスなどの共用部分のイメージ、ゲストルーム・キッズルームなど他のマンションで使用頻度の高い共用施設の採用について。
- 2) グリーンバレー・外構部分の作りこみイメージについて。
- 3) 住戸内部の仕様・設備について。
- 4) セキュリティの考え方について（地下または1階と6階ロビーでのWオートロック方式、複製しづらいICチップのキーの採用など）。
- 5) 防災への取組みについて。

■今後の予定について

(1) 3月臨時総会を予定しています

- ・3月に臨時総会を開催し、次年度（H26年度）の事業計画と予算についてお諮りするとともに、今後のスケジュールをご説明する予定です。

(2) まちづくりギャラリーについて

- ・事務局1階のまちづくりギャラリーに、進行状況のご説明や権利変換に向けてご相談を受けるためのブースを設けます。



ご質問・ご相談などがありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

春日・後樂園駅前地区市街地再開発組合 事務局

電話：03-5805-7793 FAX：03-5805-7794 E-mail：jim@harusan.jp